

令和 8（2026）年度

社会構想大学院大学

社会構想研究科社会構想専攻  
専門職学位課程

学生募集要項

学校法人先端教育機構

# 社会構想大学院大学社会構想研究科社会構想専攻 専門職学位課程

## 令和 8（2026）年度 学生募集要項

### 1. 社会構想研究科の概要

#### (1) 養成する人材像

社会構想研究科が目指すのは、社会科学系のリベラルアーツ・教養をもとにみずからの拠り所となる哲学を明確化したうえで、学術的な理論と実践における経験知を融合させた社会の理想像を描きだし、政策・経営・市民社会というトライセクターそれぞれで（あるいは領域横断的に）その理想のもつ社会的価値の実現に邁進する高度職業人の養成である。

本研究科の養成する具体的な人材像は次のとおりである。

##### ① 政策構想人材

首長・議員・政策秘書、自治体・シンクタンク等における政策立案者

##### ② 経営構想人材

社会課題に取り組む経営層・経営戦略人財、起業家、コンサルタント

##### ③ 市民社会構想人材

NPO/NGO・市民活動の実践者、ボランティア

#### (2) 学生受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

社会構想研究科は、社会の諸側面を分析するための深淵な学識を身につけ、社会課題の解決を図るための卓越した能力を培うことで、長期的な視野から社会善を追求し、その実現のために社会や組織のグランドデザインを描くことのできる人材や、新たな社会的価値を創出できる人材の養成を目的とする。

本研究科は、こうした教育理念に共感し、意欲を持って主体的に勉学に取り組み、社会のあるべき姿を構想し、その実現に貢献できる高度専門職業人を志す幅広い人材を受け入れる。本研究科における入学者の選抜は以下の方針のもと実施する。

① 政策・経営・市民社会それぞれの領域において、社会の理想的な姿を描き、社会を牽引する高い志を有すること

② 多様なバックグラウンドをもつ仲間とともに、経験を共有し、議論を交わし、切磋琢磨できる資質を有すること

③ 現代社会の動向に関連する幅広い教養を有すること

④ 社会課題を発見し考察するための柔軟な思考力を有すること

⑤ みずからの考える社会の理想的な姿を言語化するための素養を有すること

### (3) 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

社会構想研究科は、本研究科の理念・目的及び教育目標に基づき、所定の単位を修得し、専門職学位論文の審査に合格し、学修成果が次の到達目標に達した学生を、社会構想分野における卓越した能力をもつ高度専門職業人と認め、社会構想修士（専門職）の学位を授与する。

- ① 社会科学系のリベラルアーツ・教養をもとに、みずからの社会構想を考えるうえでの拠り所となる哲学を明確化することができる（リベラルアーツ・教養）
- ② 社会課題の本質や目指すべき社会の理想像を検討するにあたり、対応する適切な学術理論をもちいることができる（社会科学的思考力）
- ③ 社会課題の本質や目指すべき社会の理想像を描き出すための、実践的な方法論を言語化・体系化することができる（実践的な思考力）
- ④ 社会課題の本質や目指すべき社会の理想像を検討するにあたり、適切な調査研究を実践することができる（リサーチ能力）
- ⑤ 長期的な視野から社会善を追求し、あらたな社会価値の創出に資する社会構想を言語化・体系化し、広く社会に共有することができる（社会構想を提言する能力）社会の理想像と、それを実現するうえでの課題について、社会学をはじめとする社会科学の理論に基づいて検討できる（社会科学的思考力）
- ⑥ みずからの社会構想を実践し、あらたな社会価値を創出することができる（社会構想を実践する能力）

### (4) 教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

社会構想大学院大学社会構想研究科は、ディプロマ・ポリシーに示した目標を学生が達成できるよう、次の方針に基づき教育課程を編成・実施する。

- ① みずからの社会構想を考えるうえで拠り所となる哲学を明確化するため、社会学をはじめとする社会科学系のリベラルアーツ・教養に関する理論と方法を学ぶ科目を配置する。
- ② 政策・経営・市民社会というトライセクターそれぞれで社会構想を検討するにあたって学術的な基盤となる理論と方法を学ぶ科目を配置する。
- ③ 社会構想についての実践事例や方法論を検討することのできる科目を配置する。
- ④ 社会構想を検討するための調査研究・リサーチをおこなうための理論と方法を学ぶ科目を配置する。
- ⑤ 長期的な視野から社会善を追求し、あらたな社会価値の創出に資する社会構想を言語化・体系化するための理論と方法を実践的に学ぶ科目を配置する。
- ⑥ 社会構想を実践するための理論と方法を実践的に学ぶ科目を配置する。

## 2. 出願資格

(以下①～⑤のいずれかの要件を満たす者)

- ① 日本国内の大学を卒業した者・当該入学者選抜試験年度の前年度末に卒業見込みの者
- ② 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者・当該入学者選抜試験年度の前年度末に授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者・当該入学者選抜試験年度の前年度末に修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 実務経験 3 年以上を有するなど、本大学院の個別入学資格審査において、適切な学力と経験を有すると認められた者

※上記⑤の資格により出願しようとする者については、必ず受験しようとする日程の出願締切の 1 週間前までに、所定の手続きに基づき、出願資格申請をしてください。出願の可否は、提出後 1 週間以内に電子メールで通知します。

### 【申請方法】

本学ホームページに設置されている「エントリーフォーム」にご投稿いただいた内容に基づき判断します。内容に不備がある場合、履歴書（様式任意）、職務経歴書（様式任意）のご提出をお願いすることがあります。

## 3. 募集定員

| 研究科     | 専攻     | 募集定員 |
|---------|--------|------|
| 社会構想研究科 | 社会構想専攻 | 25 名 |

## 4. 試験区分・選抜方法

### (1) 一般選抜

| 審査・試験<br>(実施方法) | 内容                                                                                                                   |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 書類審査<br>(事前提出)  | みずからが解決したいと考える社会課題や社会の理想の姿等、「取り組みたい社会構想のテーマ・内容」を記した書面を提出する。<br>AP①社会の理想的な姿を描き、社会を牽引する高い志、AP⑤社会の理想の姿を言語化するための素養を評価する。 |
| 筆記試験<br>(オンライン) | 社会学をはじめとする社会科学の観点から、現代社会の動向や現代社会の直面する課題に関する論述問題を課す。試験問題は複数出題し、受験者の選択回答制とする。<br>AP③幅広い教養、AP④柔軟な思考力を評価する。              |

|                 |                                                                                                                                                              |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 面接試験<br>(オンライン) | <p>「取り組みたい社会構想のテーマ・内容」を記した書面や、筆記試験の回答内容に基づいた質疑応答を行う。</p> <p>AP①社会の理想的な姿を描き、社会を牽引する高い志、AP②仲間と切磋琢磨できる資質、AP③幅広い教養、AP④柔軟な思考力、AP⑤社会の理想の姿を言語化するための素養を総合的に評価する。</p> |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## (2) 企業・団体派遣推薦型選抜

| 審査・試験<br>(実施方法) | 内容                                                                                                                                                    |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 書類審査<br>(事前提出)  | <p>みずからが解決したいと考える社会課題や社会の理想の姿等、「取り組みたい社会構想のテーマ・内容」を記した書面と、受験者の所属組織の長の推薦状を提出する。</p> <p>AP①社会の理想的な姿を描き、社会を牽引する高い志、AP⑤社会の理想の姿を言語化するための素養を評価する。</p>       |
| 面接試験<br>(オンライン) | <p>「取り組みたい社会構想のテーマ・内容」を記した書面や推薦状に基づいた質疑応答を行う。</p> <p>AP①社会の理想的な姿を描き、社会を牽引する高い志、AP②仲間と切磋琢磨できる資質、AP③幅広い教養、AP④柔軟な思考力、AP⑤社会の理想の姿を言語化するための素養を総合的に評価する。</p> |

## 5. 試験日程

| 日程区分  | 出願締切      | 筆記試験及び面接試験              | 合格発表      | 入学手続期限    |
|-------|-----------|-------------------------|-----------|-----------|
| 11月入試 | 11月17日(月) | 11月21日(金)～<br>11月25日(火) | 11月29日(土) | 12月13日(土) |
| 1月入試  | 1月26日(月)  | 1月30日(金)～<br>2月3日(火)    | 2月7日(土)   | 2月21日(土)  |
| 2月入試  | 2月16日(月)  | 2月20日(金)～<br>2月24日(火)   | 2月28日(土)  | 3月14日(土)  |

※筆記試験及び面接試験については、エントリーフォームの記入時に希望日時を選択してください。特定の日時に集中した場合は調整します。また、上記日程で都合がつかない場合は、ご遠慮なくその旨ご連絡ください。

※企業・団体派遣推薦型選抜推薦入試は、上記日程以外にも試験を実施する場合があります。アドミッション・センターまでお問い合わせください。

※募集期間の途中で定員が充足された場合、それ以降の日程区分で試験を行わない可能性があります。

※試験時間割その他の詳細は、出願受付完了後にお送りします。

## 6. 出願方法

下記の手順に従って出願してください。インターネットを通じた出願（WEB 出願）のみ受け付けます。

### (1) エントリーフォームの記入

( <https://share.hsforms.com/1p4rGq7C1TNCqBXeMIZsaTQcojpk> )

本学ホームページより「エントリーフォーム（202604）」にアクセスし、必要事項を入力してください。

※「2. 出願資格」のうち「⑤」の資格により出願する場合は、エントリーフォームの記載内容に基づき出願可否を判断します。

※面接試験の実施日時は先着順に決定します。特定の日時以外で参加が困難な場合はエントリーフォーム内「受験にあたってのご要望等」にその旨ご記入ください。

### (2) 出願書類の提出

( <https://forms.office.com/r/MHF6hcKebT> )

出願に必要な書類を本学ホームページよりダウンロードしてください。

必要書類を作成・記入のうえ、本学ホームページの「出願書類提出フォーム(202509-202604)」より提出してください。必要書類については、「7. 提出書類等」を参照してください。

### (3) 検定料の納付

検定料（35,000 円）をクレジットカード決済または口座振込により納付してください。

※振込手数料は出願者の負担となりますので、ご了承ください。

※一度納入された検定料は、返還しかねますので、ご了承ください。

① クレジットカード決済の場合：本学ホームページより手続きが可能です。

② 口座振込の場合：

（振込先）三菱 UFJ 銀行 青山支店 普通口座 0130323

（口座名義）学校法人先端教育機構 / ガク）センタンキョウイクキコウ

※金融機関によっては、旧法人名の「日本教育研究団」と表示される場合がありますが、そのままお手続きください。

※口座振込の振込名義は、以下のとおり記載してください。

「SD3【受験者氏名】」（例：SD3 社会太郎）

※出願受付締切日が金融機関の定休日である場合は、翌営業日までに入金が確認されれば有効とします。

## 7. 提出書類等

| 書類等                             | 提出者                     | 摘要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------------------------|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| エントリー<br>フォーム                   | 全員                      | <p>本学ホームページよりアクセスのうえ、必要事項を記入してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 取り組みたい社会<br>構想のテーマ・<br>内容を記した書面 | 全員                      | <p>下記の項目を満たすよう、A4 サイズ 2 枚程度で簡潔にまとめてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会構想研究科への志望理由（400 字程度）</li> <li>● 取り組みたい社会構想のテーマ（40 字程度）</li> <li>● 社会構想のキーワード（3～5 単語）</li> <li>● なぜそのテーマについて取り組もうと思ったか（400 字程度）</li> <li>● 社会構想により解決したい具体的な課題（もしくは、明らかにしたい具体的な問い）（200 字程度）</li> <li>● その課題を解決する／その問いを明らかにするため、どのように社会構想を組み立てるか（300 字程度）</li> <li>● 社会構想が完成することで、社会や所属組織にどのような効果がもたらされると考えるか（200 字程度）</li> </ul> <p>様式は自由です。図表等を添付しても構いません。Word、PowerPoint 等を利用して、自由に作成してください。</p> <p>本学ホームページより、様式サンプルと作成ガイドのダウンロードが可能です。</p> <p>提出された書面をもとに面接試験を実施します。</p> |
| 検定料                             | 全員                      | <p>35,000 円</p> <p>クレジットカード決済または銀行振込によりお支払いください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 推薦書                             | 企業・団体<br>派遣推薦型<br>選抜受験者 | <p>本学ホームページより所定様式にアクセスのうえ、必要事項を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受験者の所属する組織または部局の長が記入してください。</li> <li>● 企業・団体等における社内派遣制度の利用、または内部選考による合格者を推薦する場合はその旨を記載してください。</li> </ul> <p>※選考に際して、推薦理由等について推薦者に問い合わせを行う場合があります。</p> <p>※推薦入試の出願資格に該当しないと判断した場合、一般入試として取り扱う場合があります。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                     |

|          |     |                                                                                                                                                                        |
|----------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日本語学力証明書 | 留学生 | <p>留学生の受験者は日本語能力試験 1 級／N1 または日本留学試験「日本語」300 点以上のスコアを証明する書類を提出してください。試験の実施年度は問いません。</p> <p>※日本国内でのビジネス経験（アルバイトは含めない）が3年以上ある方は提出不要です。ご不明な点はアドミッション・センターまでお問い合わせください。</p> |
|----------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 8. 学費

|     |              |
|-----|--------------|
| 入学金 | 10 万円（初年度のみ） |
| 授業料 | 年額 160 万円    |

## 9. 人材開発支援助成金について（派遣元企業向け）

企業（事業主）の学費負担で従業員を社会構想研究科に派遣いただく場合、厚生労働省「人材開発支援助成金」（人への投資促進コース・成長分野等人材訓練）の助成を受けることができます。

### （1） 人材開発支援助成金とは

人材開発支援助成金(旧：キャリア形成促進助成金)は、職業訓練などを実施する企業（事業主）に対して、訓練経費や訓練中の賃金を助成し、労働者のキャリア形成を効果的に促進する制度です。

### （2） 適用される主な要件

- 学費を全額会社が負担すること
- 業務の一環として大学院に通学させること（修学時間は時間外手当等の支給が必要）
- 本学で学ぶカリキュラムが、入学する社員の業務やキャリアアップに関連していること

### （3） 助成金額

- 最大約 300 万円
  - 内訳：
    - ✧ 経費助成（学費に対する助成）  
受講経費の 75%＝合計 2,475,000 円  
(1 年次 1,275,000 円、2 年次 1,200,000 円)
    - ✧ 賃金助成（訓練時間に対する助成）  
合計 540,000 円（1 年次 270,000 円、2 年次 270,000 円）

※助成額は、履修科目・単位数や出席率等によって変動します。



※土曜日の通学は「業務」扱いとし、事前に振替休日を取得するなどの措置が必要です。また、平日夜間の授業に出席する場合は、時間外手当の支給が必要です。

#### (4) 手続き

入学式の6ヵ月前～1ヵ月前までに、各都道府県の労働局での手続きが必要です。申請を検討されている場合は、各都道府県の労働局の窓口で事前に相談されることをお勧めします。詳しい申請方法等については、本学ホームページ内「人材開発支援助成金」をご参照ください

(<https://www.socialdesign.ac.jp/admissions/information/development/>)。

また、申請書類を作成する上でご不明な点がありましたら、アドミッション・センターまでお問い合わせください。

※本研究科は「厚生労働大臣が専門的・実践的な教育訓練として指定した専門実践教育訓練」に該当します。

指定番号：1310241-2010011-4

## 10. 日本学生支援機構奨学金・教育ローン・学生支援制度について

本学でご利用いただける主な奨学金や提携金融機関の教育ローン、本学独自の学費支援制度を紹介します。

#### (1) 独立行政法人日本学生支援機構（旧日本育英会）奨学金

詳細は日本学生支援機構ホームページ (<https://www.jasso.go.jp/>) をご覧ください。

#### (2) 国の教育ローン

日本政策金融公庫（国民生活事業）の教育ローン制度をご利用いただけます。

詳細は日本政策金融公庫ホームページ (<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>) をご覧ください。

#### (3) 提携金融機関の教育ローン

本学提携金融機関にて、教育ローン（金利優遇）がご利用いただけます。ご希望にあわせて、最長10年間までの返済期間を自由に設定できます。詳細は本学アドミッション・センターまでお問い合わせください。

- 提携金融機関：SMBCグループ、ジャックス、オリコ

#### (4) 学費支援制度

提携教育ローンについて、在学中の金利負担分を本学が支援する制度がございます。希望者全員に適用されます。詳細は本学アドミッション・センターまでお問い合わせください。

#### (5) TA 制度について

本研究科は、TA（ティーチング・アシスタント）制度を設けています。TA に採用された場合、教職員の教育研究活動の補助的業務に従事することで、時間給が支給されます。

入試の成績、または1年次の成績を加味した書面審査により、毎年4月と10月に若干名を採用します。

### 11. 注意事項

- ① 受験者は、別日程の募集において、再出願（再受験）することができます。
- ② 提出書類は入学者選抜のための重要な資料となるので、正確に作成してください。提出期限までに所定の書類が完備しない出願は受理しません。  
また、出願手続後は、どのような事情があっても、書類の変更は認めず、検定料の払い戻しはできかねます。
- ③ 面接試験についてのお知らせは、登録されたメールアドレスに電子メールで通知します。
- ④ 受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願時にアドミッション・センターまでお申し出ください。
- ⑤ 留学生は入学手続までに「出入国管理及び難民認定法」に基づき、在留資格を取得してください。
- ⑥ 事情に応じて、出願手続、試験期日又は入学手続期限等について、変更することがあります。
- ⑦ 出願手続後は、どのような事情があっても、書類の返却はできません。
- ⑧ 入学手続後は、どのような事情があっても、納付金の払い戻しはできません。

## 12. 学位および修了要件

### (1) 学位

- 社会構想修士（専門職）      Master of Social Design

### (2) 修了要件

- ① 休学・停学期間を除いて2年以上在学すること。
- ② 合計32単位以上を修得すること。
- ③ 基礎科目から必修科目「社会構想概論」（2単位）を含んで4単位以上を修得すること。
- ④ 専門基礎科目から6単位以上、専門科目から4単位以上、社会構想実践科目から6単位以上を修得すること。
- ⑤ 社会構想探究科目から8単位以上を修得すること。
- ⑥ 社会構想報告書の審査および修了審査に合格すること。

#### 個人情報の取り扱いについて

本学が出願内容を通じて取得する個人情報は

- ① 入学者選抜
- ② 合格者発表
- ③ 入学手続き
- ④ 入学者選抜方法等における調査・研究
- ⑤ 本学からのお知らせ

およびこれらに付随する業務を行うために利用します。

#### 入試に関するお問い合わせ

学校法人 先端教育機構  
社会構想大学院大学  
アドミッション・センター

〒107-8418

東京都港区南青山 3-13-18

TEL: 03-3207-0005

Email: office@socialdesign.ac.jp

URL : <https://www.socialdesign.ac.jp>



学校法人先端教育機構

**社会構想大学院大学**

The Graduate School of Social Design